

講演などDVDで紹介!!

姫路市男女共同参画市民企画支援事業

さようなら原発

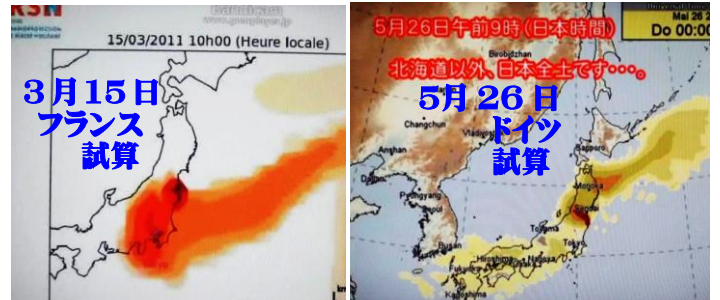
広瀬 隆氏の
講演をメインに
独自制作のDVD

- 日時 9月19日(祝) 14:00~16:00
- 場所 イーグレひめじ 4F 第1・2会議室
- 入場 無料

主催:西はりま熟年者の会

●1955年、原発を導入するために初めて派遣した海外調査団の報告書が原子力委員会の設置を推進する内容に偽装されていました。原発行政は導入期から隠蔽体質だった訳です。●86年4月、首相に就任した中曽根康弘は、就任前から、強権・不法な手法で国労攻撃、総評を解体し、派遣法を作り、今の非正規雇用社会の基盤を作りました。中曽根防衛庁長官であった70年、私的に専門家グループに核武装の是非を研究させ、87年9月、レーガン時代、日米原子力協定の改定を求め、2ヵ月後に調印。日本は2018年までプルトニウムを大量保有する資格を得ました。●今、日本は40~60トンを保有し、長崎型原爆を、なんと4000発も作れるという事です。日本が「平和利用」と言っても、かってアジアを中心に何千万人も殺した事実から、世界は、日本に対して懐疑的であり、使い道のないプルトニウムは持たないと、日本は「国際公約」をさせられています。●99年のJCO臨界・死亡事故と周辺住民の大避難を経て、2001年、原子力安全・保安院が発足。この保安院がプルサーマル発電地元説明会での「やらせ」が発覚、「安全神話」と共に、嘘と騙しは極まれの感です!!

こんなことが許されて良いのでしょうか。ドイツ・フランス・ノルウェー等、多くの国で飛散状況が発表されていました。何故日本人が自国内の状況を、他の国のデータからしか、知る事が出来ないのでしょうか。



この他にも、日本では公表されなかった、気象庁の「4月飛散予測」もDVDには取り込んでみました。野菜・魚・牛乳や牛肉(稲わら)、農畜産・漁業を見ただけでも、あまりにも悲惨な状況! 世界人類への挑戦です。東電と国の責任は、決して逃れられません。その補償を私たちの税金で行うのですか? そんな事が世界のどこの国で通用するのでしょうか?

飛散 既に広島型・数百発分

今回のDVDは、次のような内容です

1. **地震のメカニズム**
何故発生個所で7mもの波になったのか、今回初めて解明されたメカニズムが放送されていました。
2. **広瀬 隆氏の講演**
あまりにも有名な氏の講演、多角的に、原発問題を訴えています。是非、一緒に考えましょう。
3. **小出 裕章氏**(京大原子炉実験所)
主にプルトニウムを使用した、とんでもないプルサーマル発電についても、聞いてみます。
4. **飛散データとその影響**
日本は100億円もかけて、SPEEDIを開発してきました。今回の爆発直後、避難指示が出された時、政府はすでに飛散方向など分布図を把握していながら、公表されず、住民は交通渋滞の中、北西へ逃れ、結果的に大量被曝の可能性が放送されていました。

5. **放射線生物学 の基本**
ベルゴニー・トリポンドーの法則 子供・乳幼児・胎児は特に感受性が高い! 半減期の短いヨウ素なのに何故チェルノブイリでは大勢の子供が甲状腺癌になり、今や大人になった彼らが何故苦しんでいるのでしょうか?
6. **核廃棄物 10~20万年保管!**
世界のどこにも、核廃棄物の処理方法を確立できたところはありません。10~20万年後、人類が生存していれば「21世紀人はなんと愚かであったのか」と言われないでしょうか。皆さんはどう思われますか?
7. **脱原発は世界に広がった**
日本の福島第一の惨状を見て、今や脱原発は世界に広がっています。ドイツ・スイス・イタリア・・・それなのに、原発メーカーは日本では売れないので、世界に向かって販売合戦、こんなことを、私たちが許して良いのでしょうか! **今こそ、人類・全生物の為に!!**

署名に取り組みましょう

学習会終了後、駅前でも行います!